

福公大発第 105 号

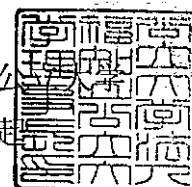
平成 30 年 8 月 3 日

公立大学法人福知山公立大学評価委員会

委員長 青山 公三 様

公立大学法人福知山公立大学

理事長 井口 和起



意見書

平成 30 年 7 月 30 日付けで通知のありました「平成 29 事業年度公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果案」について、公立大学法人福知山公立大学に関する年度評価実施要領に基づき次のとおり意見を提出します。

記

1. 番号 18 の意見

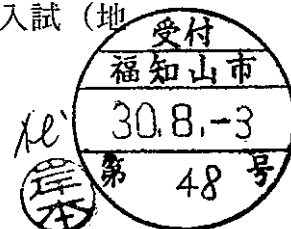
「地域別の入学者数等の目標を設定いただきたい」との意見ですが、入学者の選抜は試験結果（合否判定）によるため、地域別の入学者数の目標設定は困難と考えます。

2. 番号 101 の意見

評価 3 が妥当と考えます。

三たん地域からの志願者数は、平成 29 年度入試と平成 30 年度入試を比べると、2 名減少しています。同じ期間に志願者総数は 165 名減少しています。そのなかでの 2 名の減少です。

福知山市及び隣接地域の高校からの志願者を確保するための推薦入試（地



域枠)においては、平成 29 年度入試の 9 名から平成 30 年度の 18 名へと志願者が倍増しています。これは継続的な高校訪問の効果と考えます。

以上